

令和3年度 法人事業計画書

社会福祉法人 恒仁会

1. 法人・施設の運営方針

令和3年度は引き続き新型コロナウイルスから利用者を守ることを最大の目標とする。そして職員が感染媒体とならないように、健康管理を徹底する。

そのなかで、法人理念「人がその人らしく自由に暮らせるよう、社会福祉の向上に尽力する」を掲げ、とりわけ社会的自由（社会生活で個人の権利（人権）がおかされないこと）に着目し、社会福祉（社会的障害をもつ人々に対する援護・育成・更生を図ろうとする公私の社会的努力を組織的におこなうこと）の一翼を担う社会福祉施設を運営し、組織（施設）として何ができるのかを妥協することなく思案していくことが必要であることから、次のとおり施設理念を掲げる。

施設理念「ALWAYS SAY YES」

どんな困難な事例においても最初から無理だとは考えず、どうしたら可能になるのかを考えていくことが大切であるとする。

施設理念「DO AND THINK」

困っている人がいたらまずは手を差し伸べる。どうすればその困難から脱却できるかはそれから考えればよいということ。

2. 評議員選任・解任委員会開催予定

状況に応じて、理事会、評議員会の開催

ただし、感染防止の観点から対面による会議は行わないこととし、書面により承諾を得ることとする。

3. 理事会開催予定

令和 3年 5月 事業報告

令和 3年12月 補正予算

令和 4年 3月 新年度予算案

4. 監事監査の実施予定

令和 3年5月 決算書類監査

5. 評議員会開催

令和 3年6月 決算について

令和 4年3月 予算について

6. その他

働き方改革の一環で労働基準法が改正されたことにより、平成 31 年 4 月以降に、10 日以上の有給を付与された職員に対し年 5 日、確実に有給取得させることが企業の義務となった。令和 3 年 2 月末日時点においては、対象職員のほぼ全員が年 5 日以上の有休を取得している。「ご利用者様に幸せを感じていただくためには、職員自身が幸せでないといけなく、そのためにはきちんと休みをとらせることが重要である。」との考えから、令和 3 年度も引き続き有給休暇の計画的な消化を促していく。

令和3年度 施設事業計画書

施設名 オーク

1. 運営方針

- ①利用者の居場所を常に見つけ、家で行う当たり前なことができるよう努める。
- ②利用者の喜怒哀楽を共有しながら、一緒に歩む。
- ③相手の立場になり考え、常に信頼されるよう努める。
- ④利用者・家族・地域の方と協力し、地域性を活かした生活を支援する。
- ⑤全てのスタッフと連携し、チームワークを大切にする。

2. 入所（利用）者（児）定員

特養 29名
短期入所 17名
通所 27名
認可外保育 10名

3. 利用日・利用時間

全ての事業所が前年度と変更なし

4. 職員採用について

- ①ハローワークとオークホームページにより募集。
- ②職員紹介制度の活用。

5. 職員研修・職員会議・災害訓練・健康診断等予定

別紙のとおり

6. その他（建物改修・設備備品購入等）

施設備品の破損状況などをみながら、入れ替えの判断を行っていく。